



**2017年12月期 第2四半期
決算説明資料**

**2017年8月3日
シーシーエス株式会社**

2017年12月期 2Q決算のPOINT

- ・ 売上高は、前年同期間比で **+18.2%** と好調に拡大。
- ・ 営業利益は、前年同期間比で **+26.7%** と大幅に増加。
- ・ 決算処理による費用を除いて前年同期間と基準を揃えれば、営業利益は **+46.9%** 増益。

連結業績

(単位：百万円)

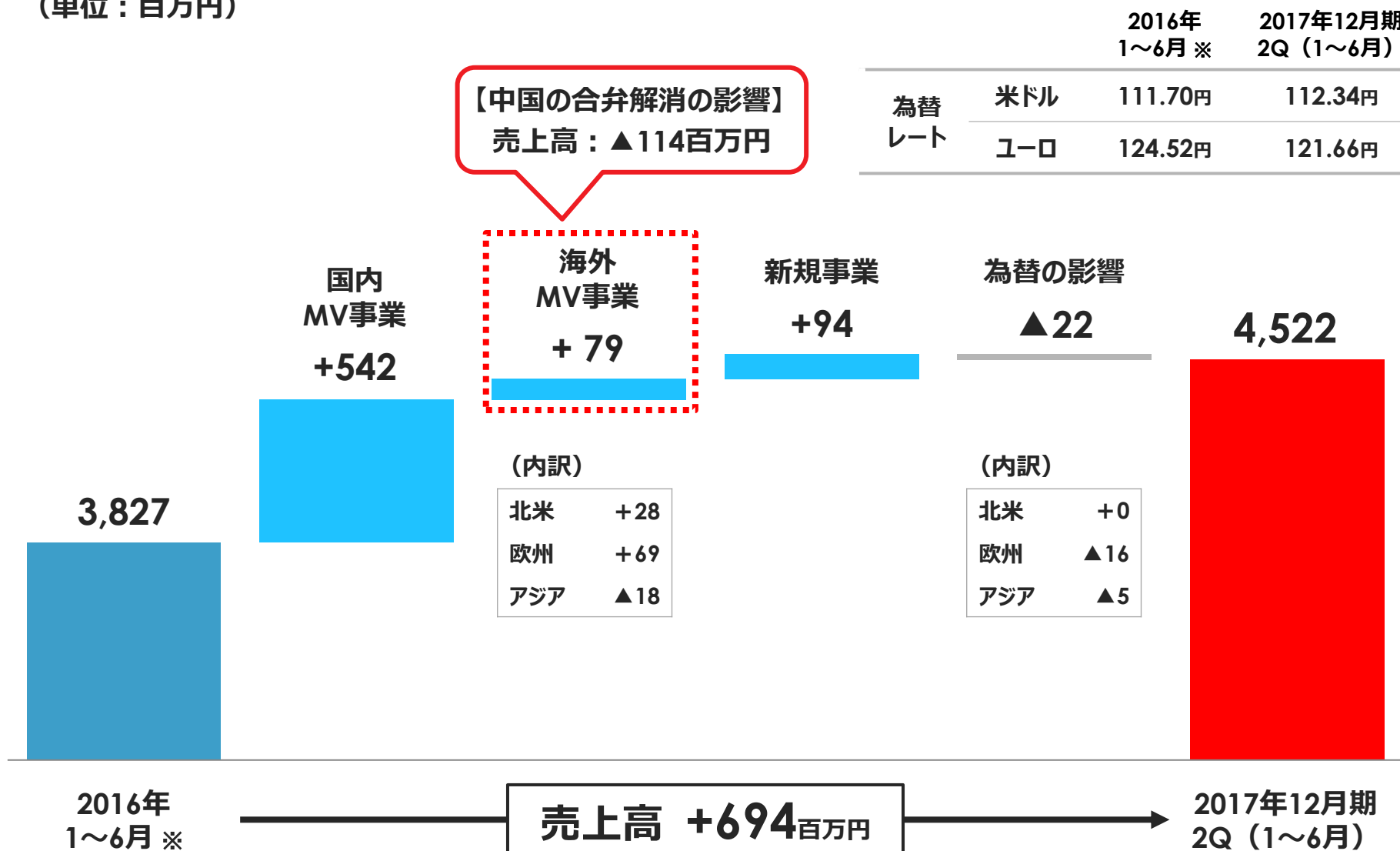
	2016年 1～6月 ※	2017年12月期 2Q (1～6月)	増減額	増減率
売上高	3,827	4,522	+694	+18.2%
売上総利益	2,344 (61.3%)	2,720 (60.1%)	+375	+16.0%
販管費	1,672 (43.7%)	1,869 (41.3%)	+196	+11.7%
営業利益	671 (17.6%)	850 (18.8%)	+179	+26.7%
経常利益	609 (15.9%)	816 (18.1%)	+206	+33.9%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	566 (14.8%)	573 (12.7%)	+7	+1.3%

※ () は、売上高比率

※ 2016年1月～6月の月次実績の単純合算

売上高の増減要因

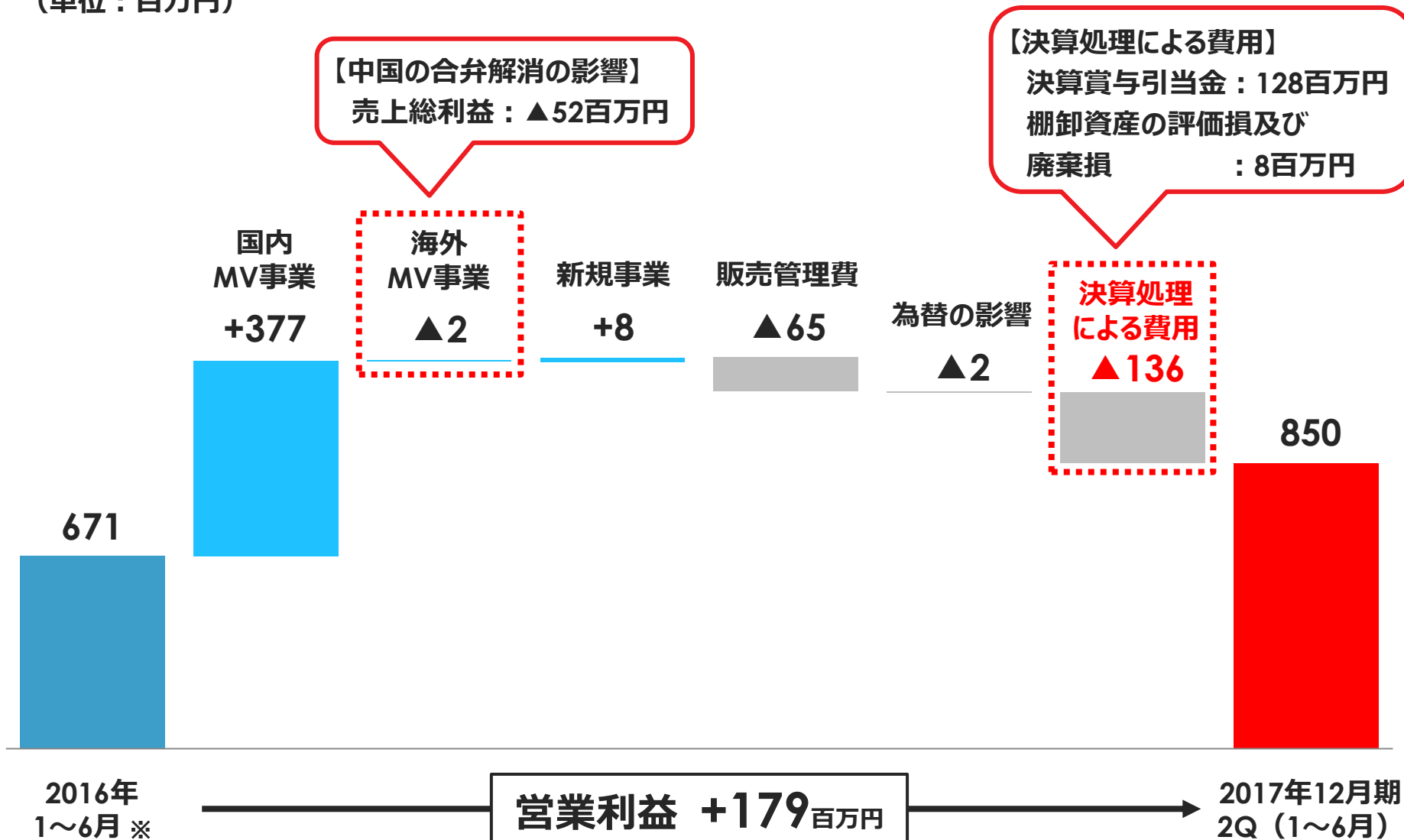
(単位：百万円)



※ 2016年1月～6月の月次実績の単純合算

営業利益の増減要因

(単位：百万円)

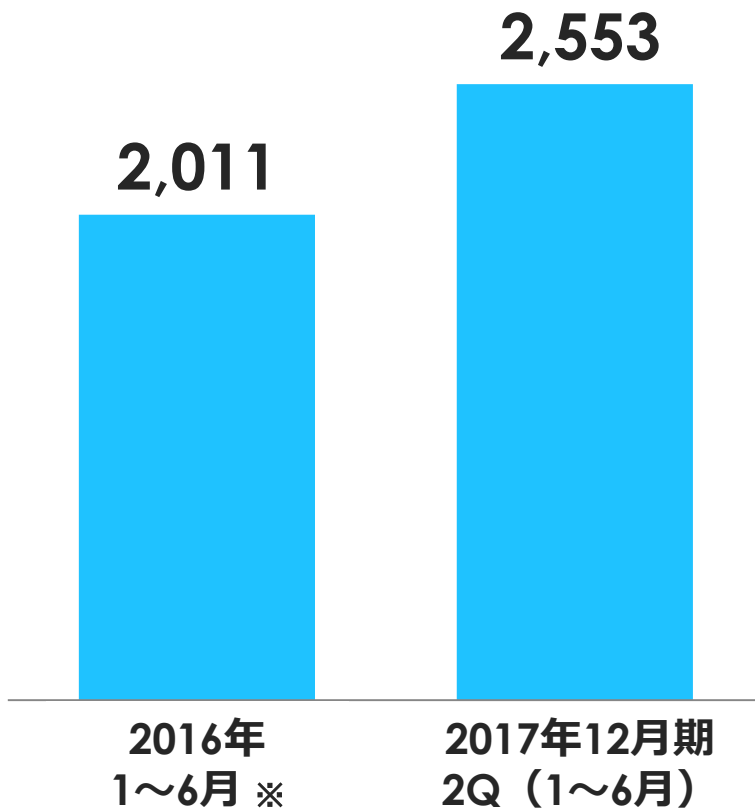


※ 2016年1月～6月の月次実績の単純合算

国内MV事業

(単位：百万円)

売上高の前年同期間比較



※ 2016年1月～6月の月次実績の単純合算

前年同期間比

27% 増

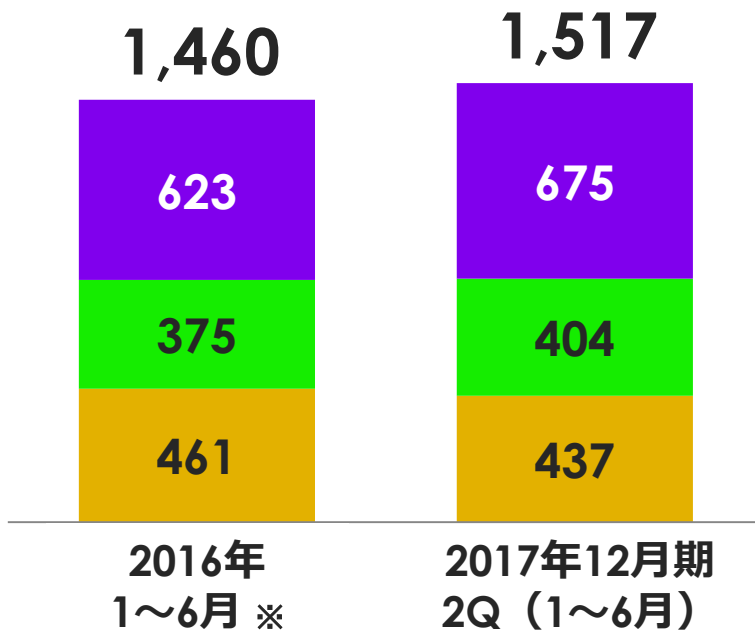
- ・電子・電気・半導体業界向けが好調
- ・ソリューションの拡充、システム提案の強化により、売上は順調に拡大

海外MV事業

(単位：百万円)

売上高の前年同期間比較

- 欧州
- 北米
- アジア



※ 2016年1月～6月の月次実績の単純合算

前年同期間比

4%増

【欧州】

大手顧客向けの売上が継続

【北米】

スマホ向けの大口案件が売上に寄与

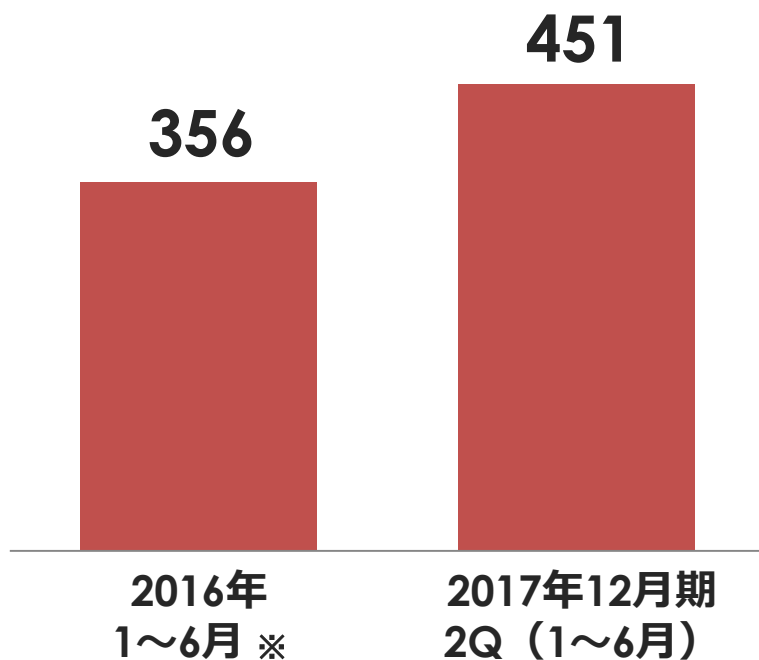
【アジア】

マレーシアなど新興国で売上が増加
中国での合弁解消により売上が減少

新規事業

(単位：百万円)

売上高の前年同期間比較



※ 2016年1月～6月の月次実績の単純合算

前年同期間比

27%増

- ・アグリバイオビジネスの大型案件が売上に寄与
- ・市場が拡大しているUVビジネス、「自然光LED」の応用展開に注力

連結業績の見通し

(単位：百万円)

		16年7月期 (15/8~16/7) 実績	16年12月期 (16/8~16/12) 実績 ※1	17年12月期 (17/1~17/12) 前回予想 ※2	17年12月期 (17/1~17/12) 今回予想 ※2	増減額 (増減率)
売上高		7,376	3,103	8,100	8,250	+150 (+1.9%)
営業利益		904	258	930	1,230	+300 (+32.3%)
	売上高比	12.3%	8.3%	11.5%	14.9%	
経常利益		880	236	910	1,210	+300 (+33.0%)
	売上高比	11.9%	7.6%	11.2%	14.7%	
親会社株主に帰属 する当期純利益		615	150	620	810	+190 (+30.6%)
	売上高比	8.3%	4.8%	7.7%	9.8%	
為替 レート	米ドル	115.18円	106.25円	100.00円	110.00円	
	ユーロ	127.78円	116.25円	110.00円	120.00円	

※1 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヶ月（8月～12月）の変則決算

※2 前回予想は2017年2月8日公表、今回予想は2017年6月20日公表

シーシーエスのMV事業

LED検査用照明（及び電源）のパイオニア。
連結売上高の約9割を占め、国内外でTOPシェア。

国内シェア : 約 **40%**

海外シェア（※） : 約 **20%**

※ 海外シェアは、日本（国内シェア）を除いて算出

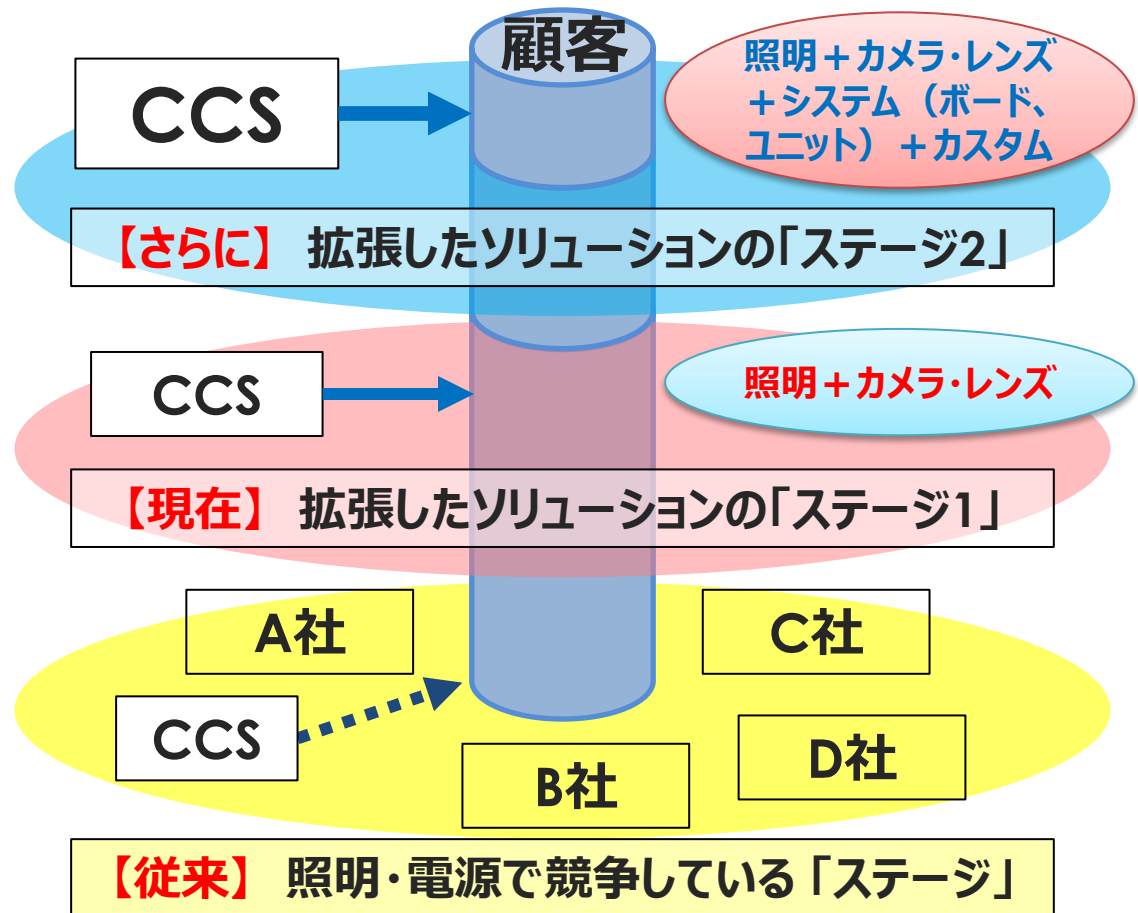
MV事業戦略

お客様は、照明・電源が欲しい訳ではなく、

「見える!」が欲しい

レンズ、カメラ、・・・etc.とソリューションを拡張し、
顧客への提案「ステージ」を上げ
競合との差別化を推進

CCSは、SEや技術、戦略推進など、他社に無い強力な人材によりこれを実現できる基盤を持つ。



中国での事業戦略

CCSが100%出資する子会社を現地に設立し、新しい体制で中国での事業展開を加速させる

2017年6月設立

CCS China

晰写速光学（深圳）有限公司

2017年6月に**合併解消**
当社出資持分を譲渡

~~Rsec~~

~~東莞銳視光電科技有限公司~~

「CCS China」ブランドの立ち上げ

現地ニーズに素早く対応するため、ローカルブランドを立ち上げる

マルチブランド戦略

同一市場で複数のブランドを展開することによる市場シェアの拡大、ブランド間のリスク分散による安定性の確保

欧米での事業戦略

海外での売上高、シェアの拡大に向けて
国内MV事業と同様に「顧客密着型」の
「ソリューション提案」ができる体制を構築する

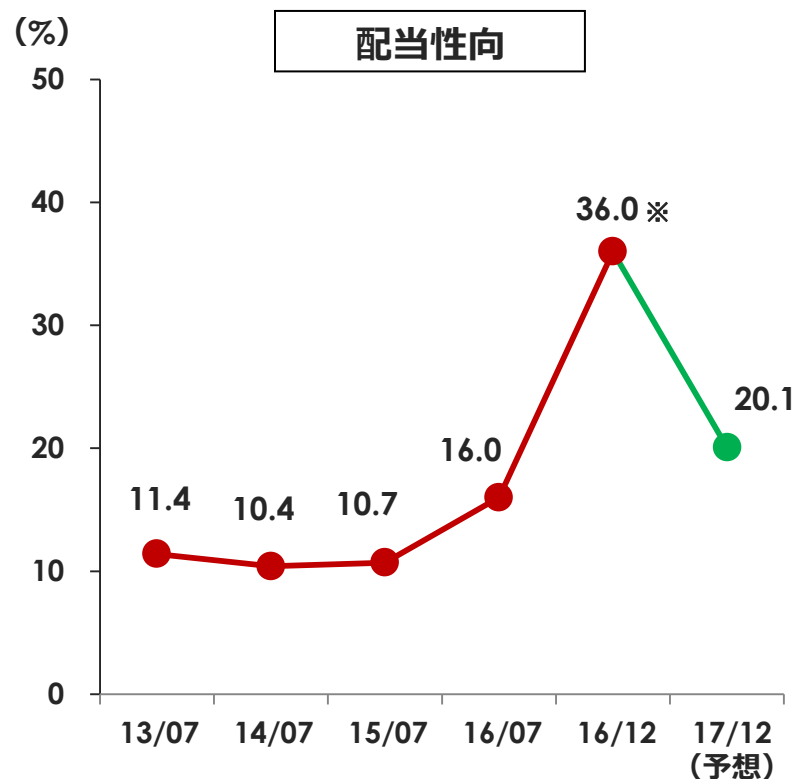
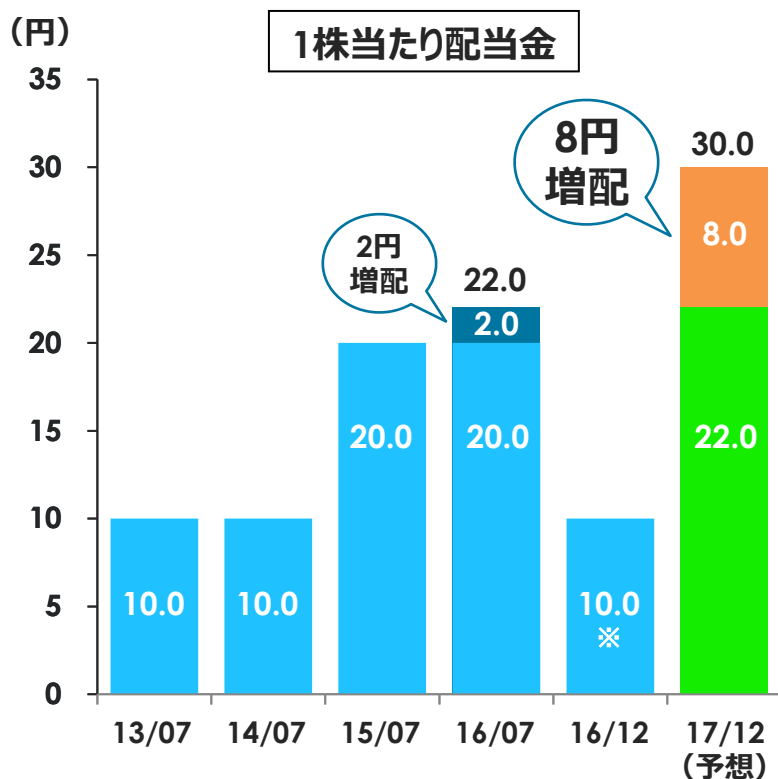
地域	主な計画
欧州	<p>【営業体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none">・2017年内に営業社員を2名採用 <p>【拠点の拡充】</p> <ul style="list-style-type: none">・子会社のあるベルギー以外の国に拠点となる実験室を開設
米国	<p>【営業体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none">・2017年内に営業社員を2名採用・2018年にメキシコ国内勤務の営業社員を採用 <p>【拠点の拡充】</p> <ul style="list-style-type: none">・米国内の拠点のないエリアに実験室を開設 <p>【その他の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・2017年9月に「CCS America」ブランドのコントローラーを販売

株主還元

- 2015年9月に業績連動型配当政策を導入、連結配当性向20～30%を目標とする

※ 2016年12月期は5ヶ月の変則決算となるため、配当金は前期実績の期間按分から算出しております。

- **通期業績予想の修正を踏まえ、今期の配当金を1株当たり8円増配し30円に修正**



- ・ 2014年2月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり配当金は、当該株式分割に伴う影響を加味し、過去に遡って修正した数値を記載しております。
- ・ 2016年5月2日にA種優先株式が普通株式に転換された結果、普通株式が1,279,829株増加しております。

補足資料

会社概要

商号	シーシーエス株式会社
本社所在地	京都府京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374
設立	1993年10月
資本金	462百万円
代表者	代表取締役社長 大西 浩之
従業員数	連結：271名（38名） 単体：235名（31名） 注：外書き（）内は臨時従業員数
事業内容	LED検査用照明及び電源の製造販売、新規事業
発行済株式総数	5,417,829株
株主数	2,107名
主な連結子会社	CCS America, Inc. / CCS Asia PTE.LTD. / CCS Europe N.V.
拠点	国内 10ヶ所 京都本社、生産センター、開発センター、光技術研究所、東京、名古屋、仙台、本厚木、金沢、守山、淀屋橋
	海外 11ヶ所 ボストン、エル・パソ、サンノゼ、ベルギー、シンガポール、タイ、マレーシア、韓国、上海、深圳、台湾（主な連結子会社含む）

※ 2017年6月30日現在

沿革

1993	10月	シーシーエス株式会社設立
1999	9月	CCS America, Inc.を設立
2000	5月	東京営業所を開設
2003	9月	上海駐在員事務所を開設
2004	6月	日本証券業協会に株式を店頭登録
	9月	RDV (S) PTE LTD社 (現 CCS Asia PTE.LTD) を子会社化
	11月	CCS Europe NVを設立
	12月	日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所 (現 東京証券取引所JASDAQ市場) に上場
2007	7月	生産センターを開設
	11月	仙台 テスティングルームを開設
2008	1月	光技術研究所を開設
	3月	深圳駐在事務所を開設
	8月	名古屋営業所を開設
2010	12月	CCS Asia PTE.LTD. バンコク駐在員事務所を開設
2011	5月	CCS-ELUX LIGHTING ENGINEERING PVD.LTD.を設立
2013	10月	台湾駐在員事務所を開設
2014	1月	東莞鋭視光電科技有限公司 (Rsee) を設立
	9月	CCS America, Inc. エル・パソ テキサス テスティングルームを開設 金沢 テスティングルームを開設、 守山 テスティングルームを開設
2015	10月	CCS America, Inc. サンノゼ テスティングルームを開設 本厚木 テスティングルームを開設、 淀屋橋 テスティングルームを開設
	5月	オプテックス株式会社 (現 オプテックスグループ株式会社) による公開買付けにより同社の子会社となる
2016	8月	決算期を7月から12月に変更
	9月	CCS Asia PTE.LTD. マレーシア駐在員事務所を開設
	11月	韓国 テスティングルームを開設
2017	5月	開発センターを開設
	6月	東莞鋭視光電科技有限公司 (Rsee) の当社出資持分を譲渡 晰写速光学 (深圳) 有限公司 (CCS China Inc.) を設立

シーシーエスの事業内容

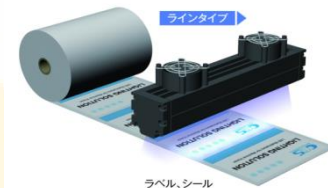
新規事業

LED検査用照明

マシンビジョン用照明

(エリア照明・ラインセンサ用照明)

■ UVインクの硬化



UVビジネス

美術館・博物館
ビジネス



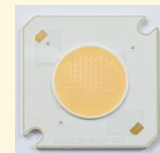
メディカルビジネス



アグリバイオ
ビジネス



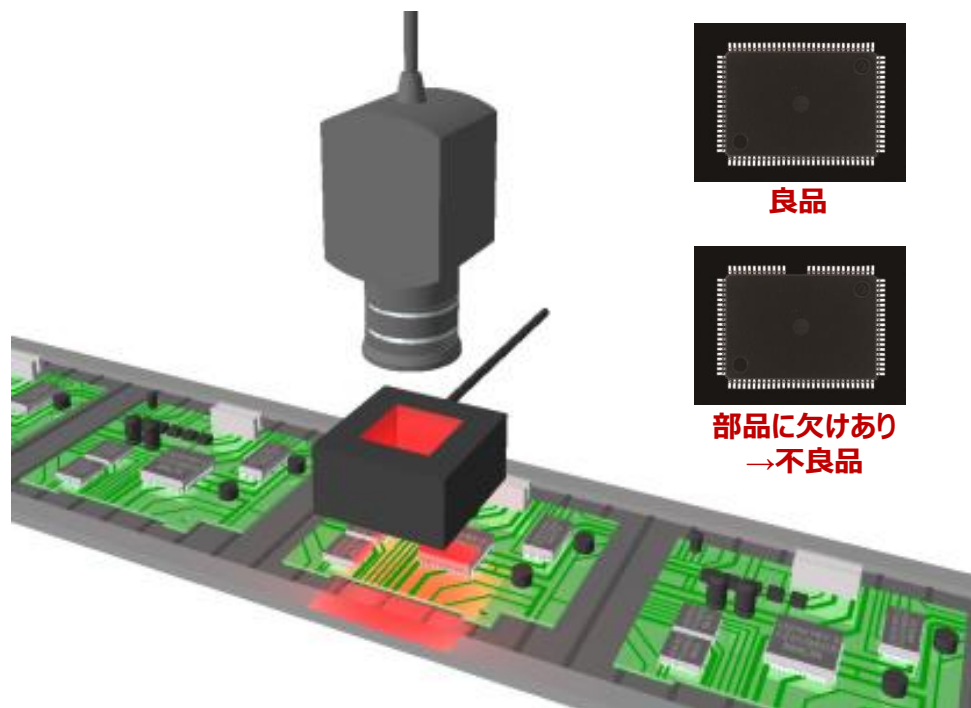
デバイスビジネス



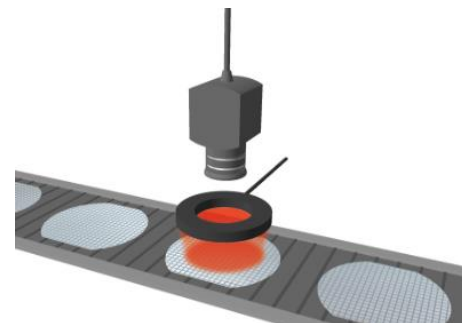
LED検査用照明？

工場で何かを生産する場合、各工程毎に必ず「検査」のプロセスがあります。

検査対象物を、照明（及び電源）とレンズ、カメラで撮像・画像処理し、良・不良の判定を行います。



プリント基板の実装部品欠陥検査



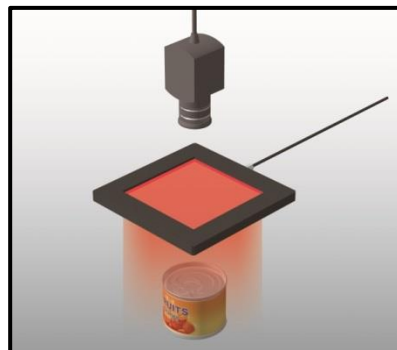
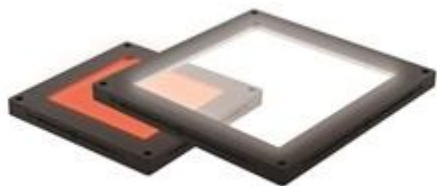
ウェハのチリ/ホコリ撮像



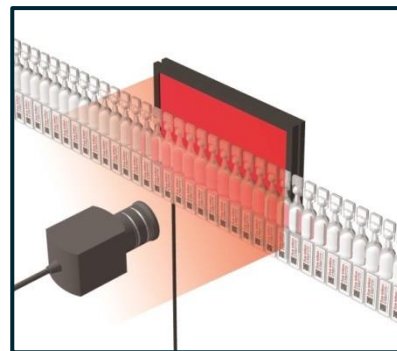
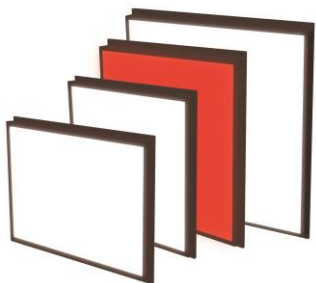
ガラスビンの刻印撮像

撮像事例

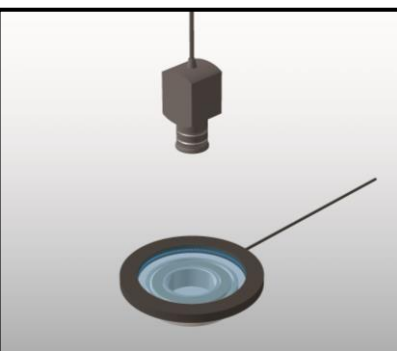
缶詰表面の汚れ撮像



点眼薬の液面撮像



ベアリングの刻印文字撮像



CCSの強み

- ・ 過去から蓄積してきた5万件以上の撮像実績
- ・ 約1万機種のカスタム照明の設計・開発・製作
- ・ 数百種類、1万台以上に及ぶ無料貸出機を配備
- ・ エリア実験室、ラインセンサ用実験室を完備し、
お客様に照明だけでなく**トータルソリューション提案**



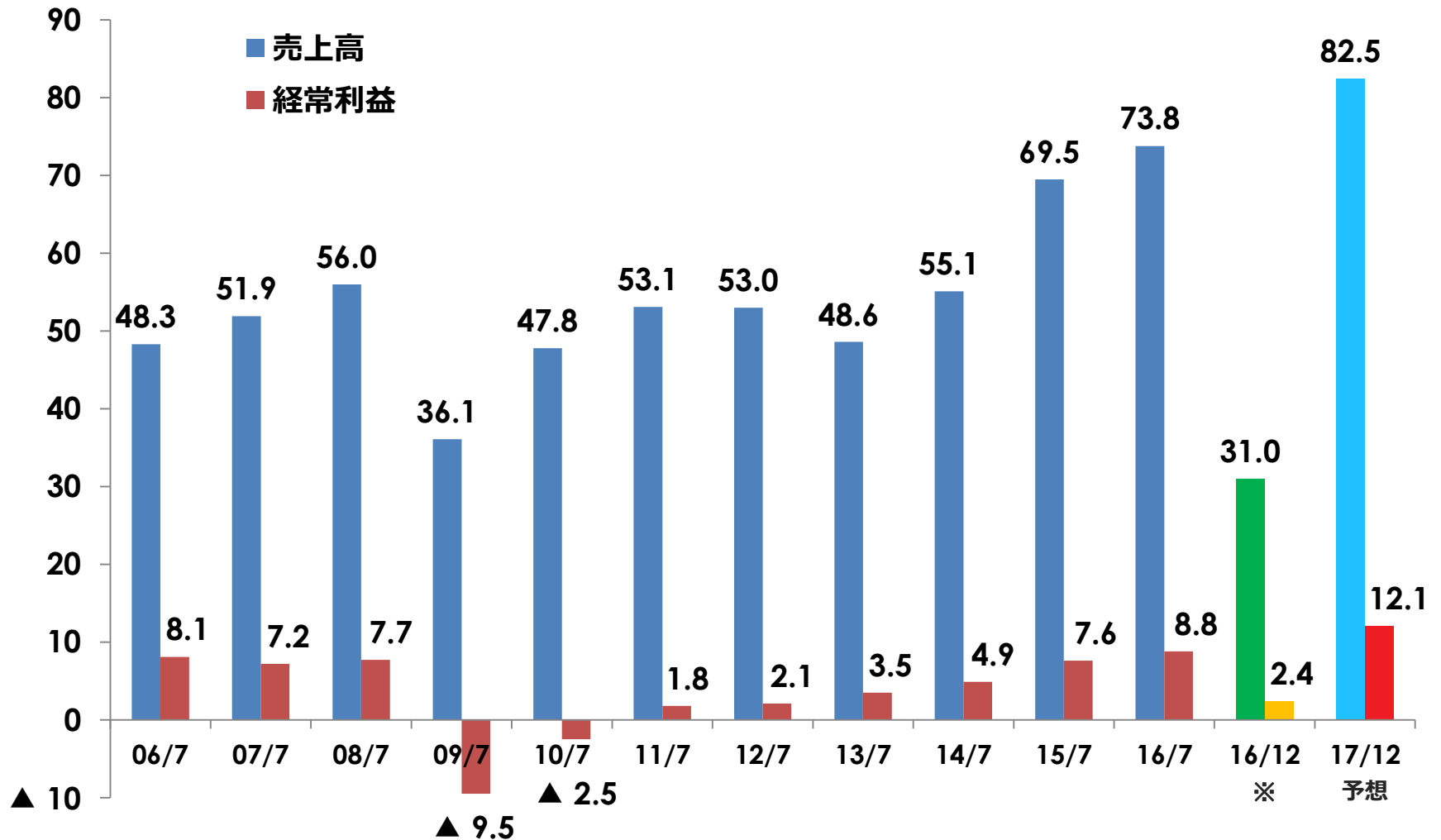
エリア実験室



ラインセンサ用実験室

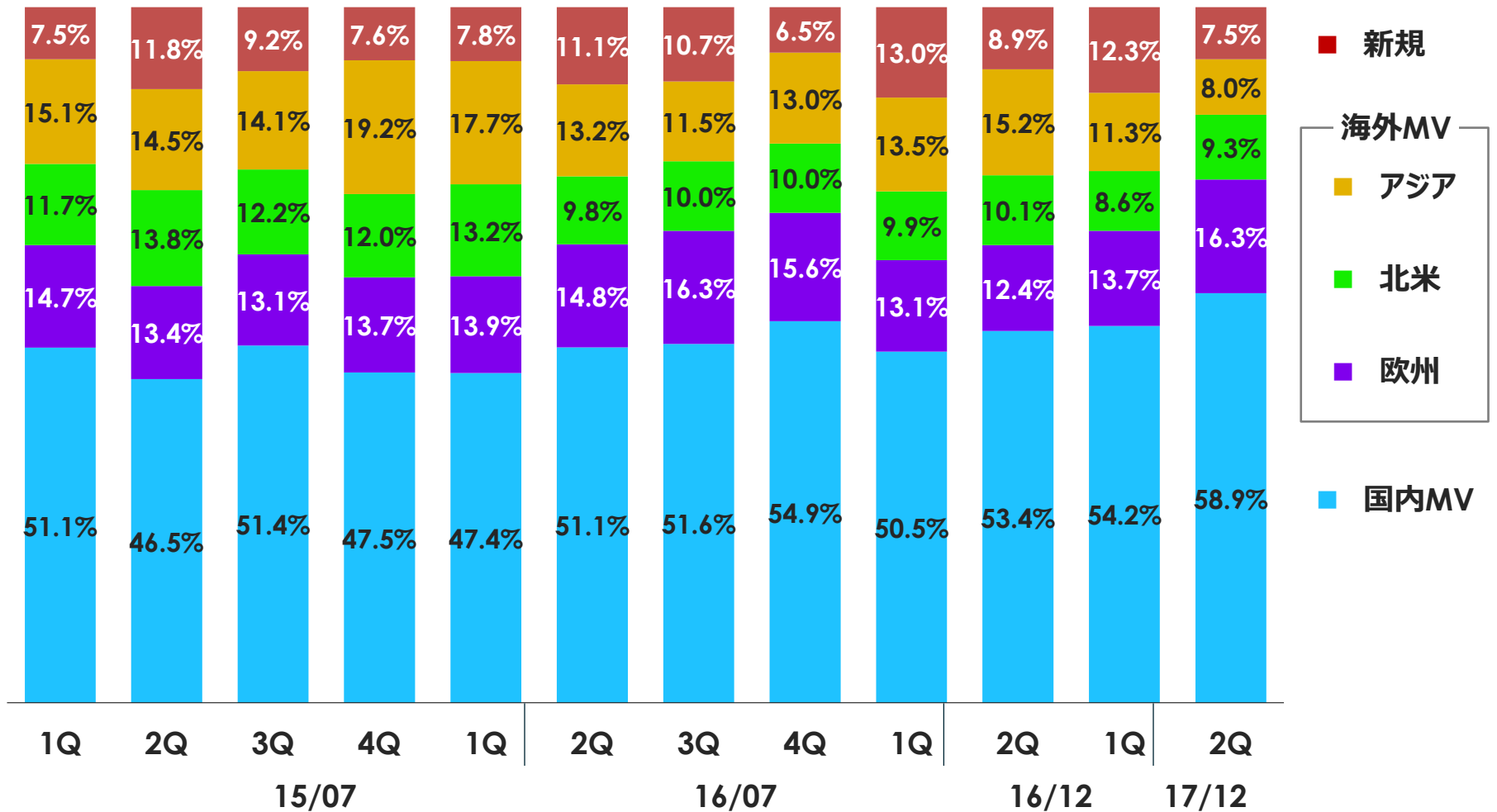
売上高・経常利益の推移

(単位：億円)



※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヶ月（8月～12月）の変則決算

売上高構成比



※ 2016年12月期は5ヶ月決算のため、2016年12月期第2四半期は2ヶ月間

設備投資・減価償却・研究開発費の推移

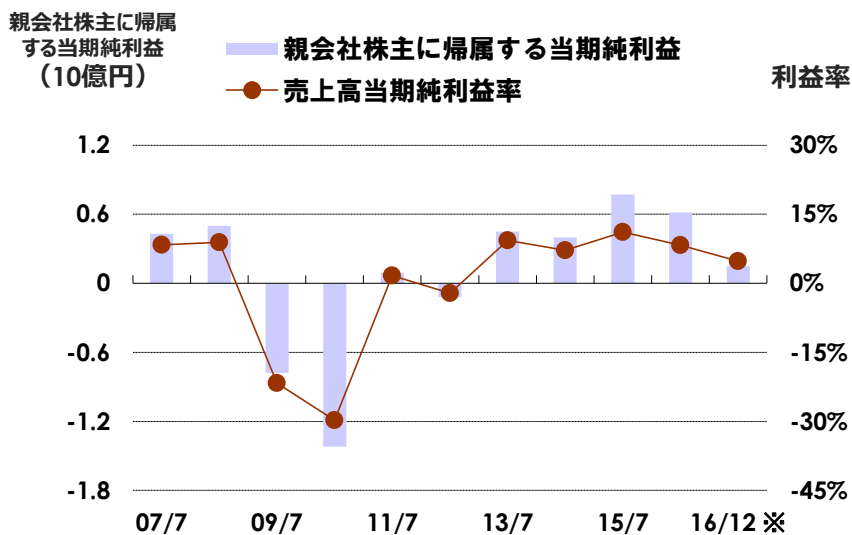
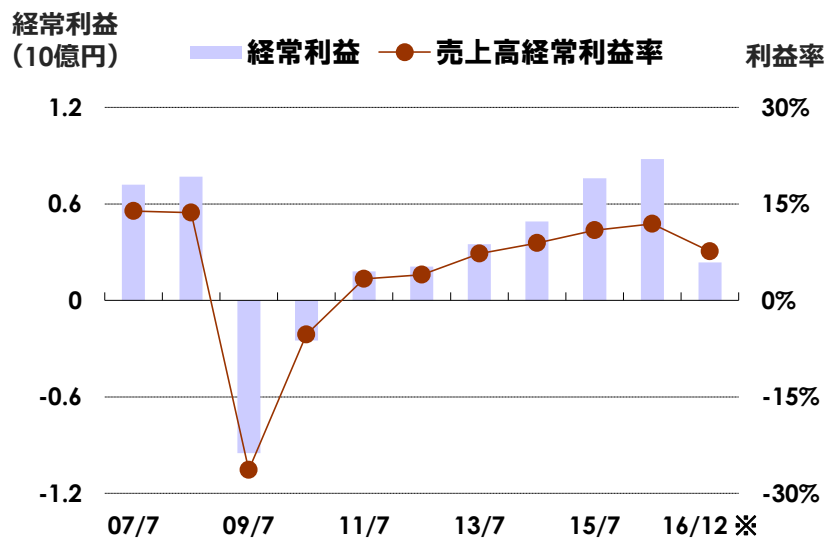
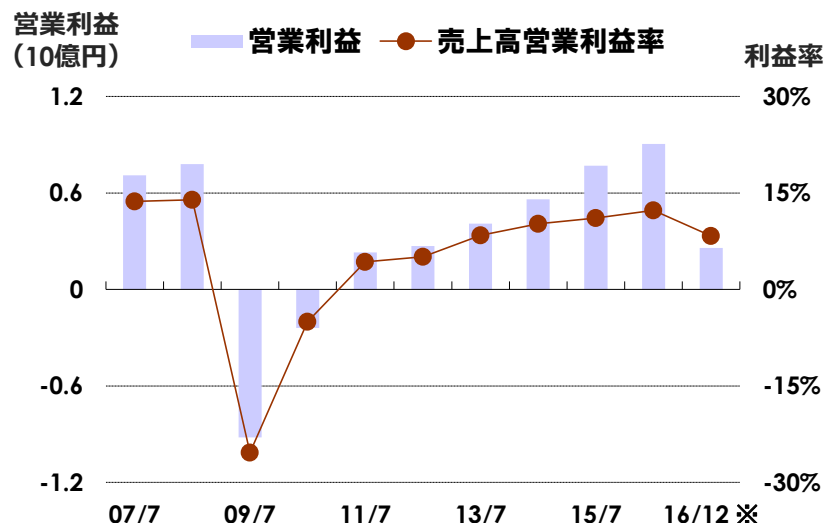
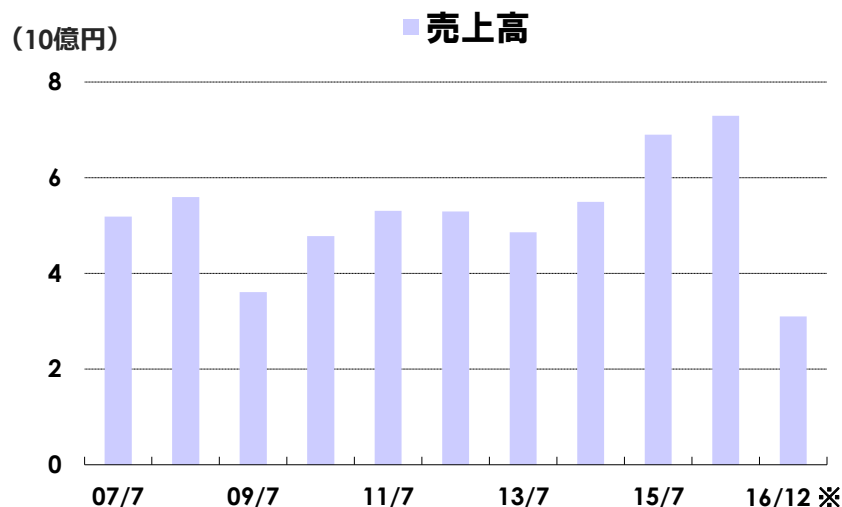
(単位：百万円)

	15/07 通期実績	16/07 通期実績	16/12 ※ 通期実績	17/12 2Q実績	17/12 通期計画
設備投資	153	183	117	134	320
有形固定資産	108	145	111	113	197
無形固定資産	44	38	6	21	123
減価償却	164	158	65	91	250

	15/07 通期実績	16/07 通期実績	16/12 ※ 通期実績	17/12 2Q実績	17/12 通期計画
研究開発費	486	545	243	307	689
対売上高比率	7.0%	7.4%	7.9%	6.8%	8.4%

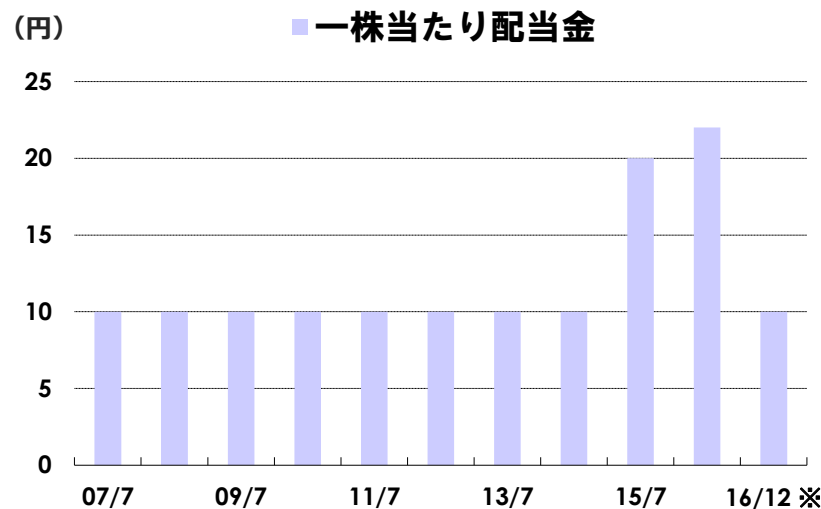
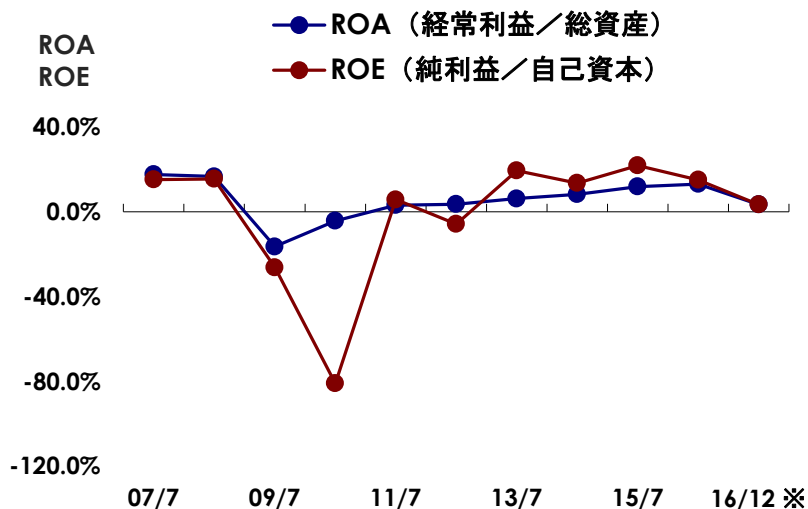
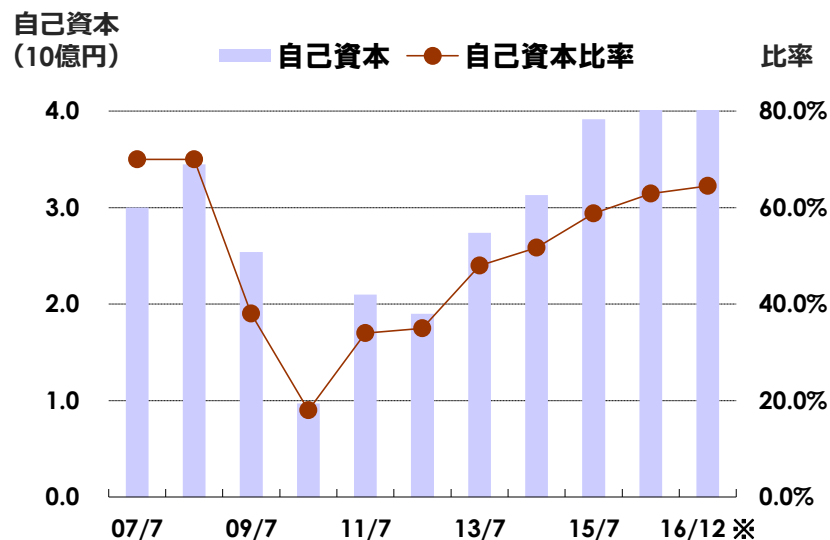
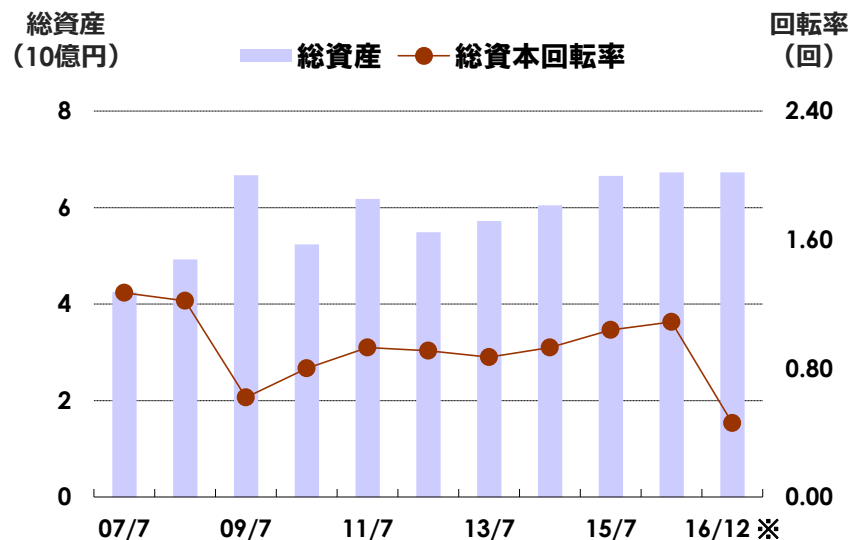
※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヶ月（8月～12月）の変則決算

業績・財務指標の推移①



※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヶ月（8月～12月）の変則決算

業績・財務指標の推移②



※ 決算期の変更に伴い、2016年12月期は5ヶ月（8月～12月）の変則決算

本資料取扱い上のご注意

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載されている計画、見通し、戦略につきましては、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々な不確定要素が内在しています。実際の業績は経営環境の変化等により、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

本資料に関するお問合せ

シーシーエス株式会社 IR担当

TEL : 075-415-8291 FAX : 075-415-7724

E-mail : ir@ccs-inc.co.jp